

一

般

質

問



町民のみなさんの生活を、より良いものにするため、町に対して質問を行いました。主な内容をお知らせいたします。

P6 …… 太田 祐介

P7 …… 平田 要、中植 昭彦

P8 …… 森田 則子、難波希美子

一般質問



太田 祐介

公民連携について

問 能勢町における公民連携の事例を問う。

答 地域エネルギー会社の設立、公民学連携による「のせけん」事業の他、スマホ教室の開催や、マインバーカードの申請受付について郵便局との連携を行うなど幅広い分野で取組みを進めている。

問 今後の公民連携への取組み姿勢を問う。

答 公民が連携・協同することは町の課題解決や、新しい価値創造に大きく寄与するものと考えている。多様な連携をコーディネートする役割を果たしていくことが重要と認識している。

認定農業者との連携

問 本町における認定農業者の数を問う。

答 法人7、個人15の合計22となっており、分野別では、水稲のみが2、畑作のみが7、水稲・畑作・果樹で7、畜産と水稲・畑作で6となっている。

問 行政が取り組もうとしている農業に関する組織について問う。

答 現在どれくらいの規模で、どのように計画的に行っていくかを検討中である。作業受託や農地を借り上げての生産の取組み、新規就農者への取組みを行っている農業公社などを参考にしている。

① 能勢町における公民連携 ② 認定農業者との連携

問 JAも作業受託などを行っている。JAと町の連携について問う。

答 今年度どのような連携ができるかを調整していく。ただ、現状受託はそれほど多くないと聞いており、なぜ少ないかも含めて検証する必要がある。行政、JA、農業者での連携について考えていく。

